

かみまち

☺ 社協だより

第37号
2011年9月



～ みんなそろって一緒に楽しく ～



小野田西部デイサービスセンター夏まつり (関連記事は3ページに掲載)

編集と発行

社会福祉法人 加美町社会福祉協議会

加美郡加美町字町裏320
電話 (0229) 63-2547

夏・福祉体験ワークキャンプ

7月28日から1泊2日の日程で、町内の中学生を対象に、「夏・福祉体験ワークキャンプ」を開催しました。これは、ボランティア体験学習を通じ、福祉に対する理解を深め、地域活動を行う青少年の育成を図ることを目的に行われるものです。今回は21名の中学生が参加しました。

平成23年度 体験学習メニュー

【1日目】○ハンドケア体験

○災害ボランティア学習

【2日目】○施設ボランティア体験

(通所介護事業所)

(障害者自立支援施設)

フットケアサークルのみなさんからハンドケアを教わりました。自分の家族にもやってあげたい。

デイサービスでは笑顔でありがとうと言われ感しかったです。

クローバーハウスで利用者さんと一緒に作業。いろいろな仕事を教えてもらいました。



参加者の感想の一部を紹介します

- ★小さなことでもいいから、ボランティアといえなくてもいいから、でも周りが「ありがとう」と笑顔で言ってくれることをしたいと思いました。(中新田中学校2年生)
- ★今まで、決まった夢はなかったけど、今回のワークキャンプに参加して「福祉の仕事がやってみたい!」と思うようになりました。今回の体験を通して将来の夢が広がり、参加して良かったなあと思いました。(小野田中学校1年生)
- ★自分から自分のできることを探してそれを実行するのが大切なんだと思った。(小野田中学校3年生)
- ★将来はデイサービスのようないきいきとしたところで働きたいので、いい経験になりました。(宮崎中学校1年生)



▲最後はみんなで記念撮影。すてきな夏の思い出ができました。

小野田西部デイサービスセンター 夏まつり

8月5日、小野田西部デイサービスセンターを利用されている皆さんとご家族、そして西小野田地区の地域の皆さんを交えて初めての夏祭りを開催しました。

鹿原小学校5・6年生による太鼓の演奏、ボランティアによる輪踊りとフラダンス、そして利用者の皆さんによる大黒舞も披露され、大きな拍手が贈られました。会場には、たこ焼き、焼きそばの他、やくらいアットハウス（障害者自立支援施設）のかき氷やゲームコーナーもあり、いつもとは違う屋外での夏祭りを満喫されたようです。

祭りに参加し、盛り上げていただいた皆さんに感謝し、これからも地域に親しまれるデイサービスとして頑張っていきます。



▲祭りの定番、輪踊り！
ボランティアさんと一緒に…



▲ちょっと緊張気味です



▲南国ムードをそのままに

24時間テレビ ボランティアに参加

24時間テレビ宮城会場のブースのひとつ、バリアフリーみやぎ推進ネットのキャブハンディ体験コーナーに、町内在住の高校生2名がボランティアとして参加しました。



▲乗り心地はどうか？



▲一人ひとりの力が大きな力に！

「加美町地域福祉活動計画策定」のための 地域福祉に関する意識調査(一般町民アンケート) 調 査 報 告 No.2(全3回)

※調査報告No.1は、かみまち社協だより第36号(2011年7月号)に掲載しております。

加美町社会福祉協議会では、平成23年度に誰もが住みなれた地域で、安心して生活できる、町づくりを目指し、「加美町地域福祉活動計画」の策定を予定しています。このアンケート調査は、計画の基礎資料として、町民が地域で暮らしていく上での課題や地域での福祉活動に関する意識や要望・意見などを把握するために実施されたものです。

対象者数：町内全世帯対象 7,785世帯(平成22年12月1日現在世帯数)

実施期間：平成22年12月10日～平成23年1月31日

回収数：3,775人

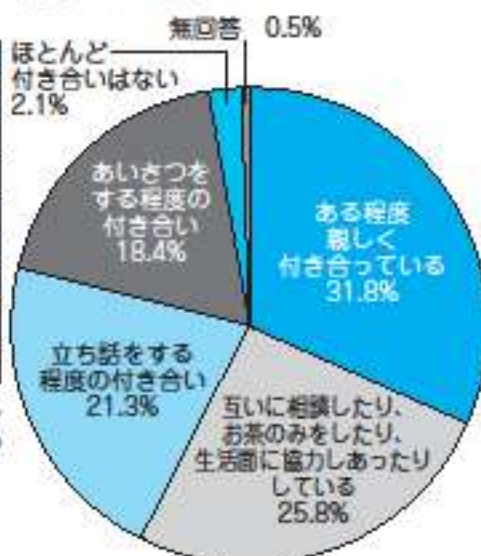
回収率：48.5%

(3) 隣近所との関わりについて

問8 ふだん近所の人とどの程度付き合っているか。(ひとつだけ○)

	回答数	割合
1. 互いに相談したり、お茶のみをしたり、生活面に協力しあっている	974	25.8%
2. ある程度親しく付き合っている	1,202	31.8%
3. 立ち話をする程度の付き合いである	805	21.3%
4. あいさつをする程度の付き合いである	696	18.4%
5. ほとんど付き合いはない	79	2.1%
6. 無回答	19	0.5%
計	3,775	100.0%

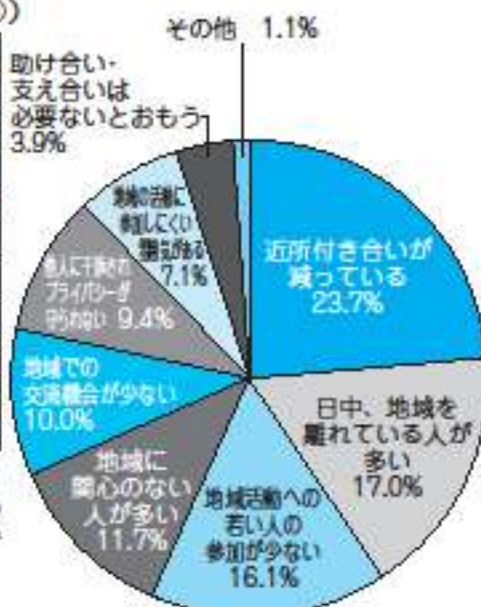
*互いに相談したり、お茶のみをしたり、生活面に協力しあっている、ある程度親しく付き合っているをあわせると57.6%になります。



問10 地域の人々がお互い力を合わせて、住みよい地域社会を実現していくうえで問題となることは何だとお考えですか。(3つまで○)

	回答数	割合
1. 近所付き合いが減っている	2,199	23.7%
2. 地域の活動に参加しにくい雰囲気がある	659	7.1%
3. 他人に干渉されプライバシーが守られない	873	9.4%
4. 日中、地域を離れている人が多い	1,579	17.0%
5. 地域に関心のない人が多い	1,083	11.7%
6. 地域活動への若い人の参加が少ない	1,498	16.1%
7. 地域での交流機会が少ない	924	10.0%
8. 助け合い、支え合いは必要ないとおもう	363	3.9%
9. その他	101	1.1%
計	9,279	100.0%

*近所付き合いが減っているが一番多くなっています。日中、地域を離れている人が多いが次に続き、地域活動への若い人の参加が少ないなど、仕事などで地域活動に参加できない様子がわかります。



(4) 日常生活の課題について

問11 現在、あなたの家族に何らかの支援を必要とする人がいますか。

(あてはまるものすべてに○)

	回答数	割合
1. いない	2,630	70.8%
2. 介護等を必要とする高齢者がいる	621	16.7%
3. 介護等を必要とする障害者がいる	226	6.1%
4. 保育を必要とする幼児がいる	165	4.4%
5. その他	71	1.9%
計	3,713	100.0%

*家族に何らかの支援を必要とする人の割合は、いないが70.8%を占め、介護等が必要な高齢者は16.7%、介護等が必要な障害者が6.1%、保育が必要な幼児は4.4%となっています。

保育を必要とする幼児がいる 4.4%
介護等を必要とする障害者がいる 6.1%
その他 1.9%



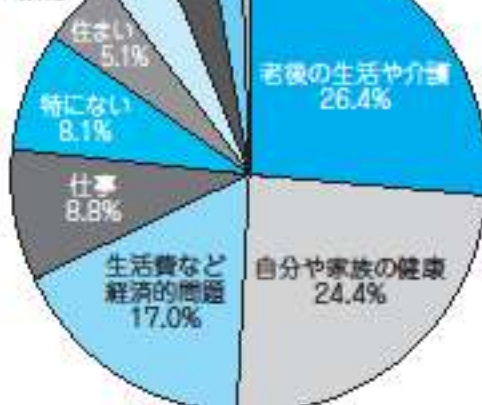
問12 あなたは、日常生活のなかで日頃不安に思っていることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

	回答数	割合
1. 自分や家族の健康	1,918	24.4%
2. 老後の生活や介護	2,073	26.4%
3. 生活費など経済的問題	1,337	17.0%
4. 仕事	688	8.8%
5. 育児・子育て	163	2.1%
6. 家族との人間関係	264	3.4%
7. 近所の人との関係	325	4.1%
8. 住まい	399	5.1%
9. その他	41	0.5%
10. 特にない	637	8.1%
計	7,845	100.0%

*老後の生活や介護、自分や家族の健康などの割合が高くなっています。生活費など経済的問題も高くなっています。また、特にないも8.1%あります。

家族との人間関係 3.4%
近所の人との関係 4.1%
住まい 5.1%
育児・子育て 2.1%
その他 0.5%



問13 現在、不安や悩みをどなたに、もしくはどこに相談していますか。

(あてはまるものすべてに○)

	回答数	割合
1. 家族、親戚、きょうだい	2,615	41.2%
2. 友人、知人	1,240	19.6%
3. 隣人、近所の人	307	4.8%
4. 行政区の役員	112	1.8%
5. 民生委員・児童委員	148	2.3%
6. かかりつけの医師	614	9.7%
7. 職場の人	268	4.2%
8. 役場などの官公庁の窓口	120	1.9%
9. 社会福祉協議会の窓口	121	1.9%
10. 介護支援専門員・福祉サービスの事業所	314	5.0%
11. その他	70	1.1%
12. 誰にも相談しない	413	6.5%
計	6,342	100.0%

*家族、親戚、きょうだいや友人、知人など身近な人に相談する人が60.8%となっています。かかりつけの医師が9.7%、介護支援専門員等サービス事業者が5.0%となっています。一方、民生委員・児童委員は2.3%となっています。

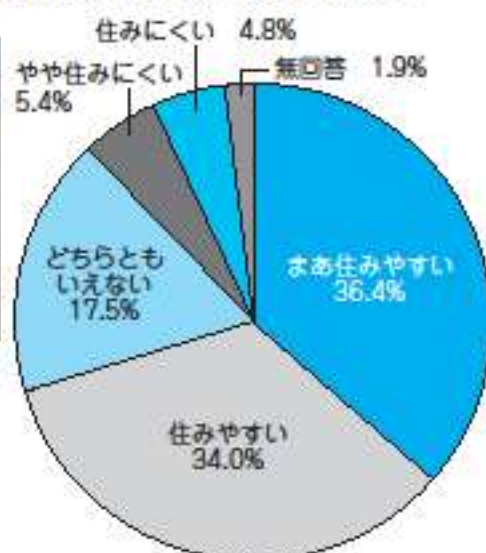
役場の窓口 1.9%
民生委員・児童委員 2.3%
職場の人 4.2%
近所の人 4.8%
社協の窓口 1.9%
行政区の役員 1.8%
その他 1.1%



問14 あなたは現在住んでいる地域を住みやすいと感じていますか。(ひとつだけ○)

	回答数	割合
1. 住みやすい	1,284	34.0%
2. まあ住みやすい	1,374	36.4%
3. どちらともいえない	660	17.5%
4. やや住みにくい	204	5.4%
5. 住みにくい	183	4.8%
6. 無回答	70	1.9%
計	3,775	100.0%

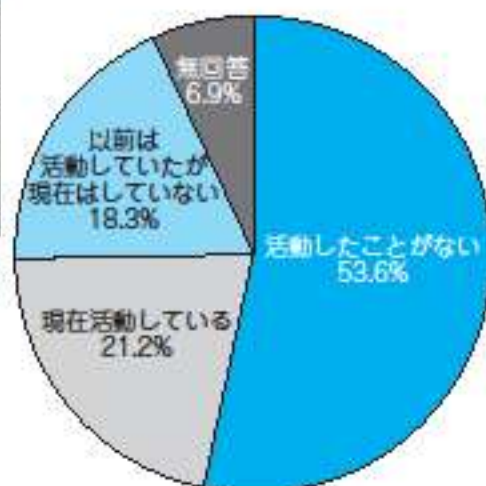
*住みやすいとまあ住みやすいをあわせると70.4%になります。どちらともいえないをあわせると87.9%になります。



問15 ボランティア活動をしたことがありますか。(ひとつだけ○)

	回答数	割合
1. 現在活動している	801	21.2%
2. 以前は活動していたが現在はしていない	689	18.3%
3. 活動したことがない	2,025	53.6%
4. 無回答	260	6.9%
計	3,775	100.0%

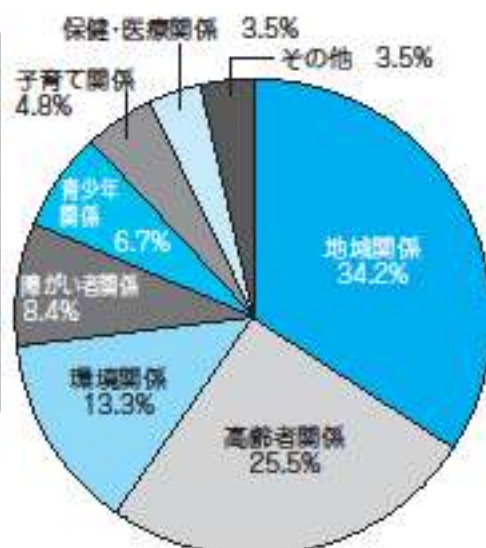
*現在活動しているは21.2%で、以前は活動していたとあわせても39.5%です。活動したことがないは半数を超えています。



問16 どんなボランティアをしましたか。(問15で1. と2. を選んだ方)
(あてはまるものすべてに○)

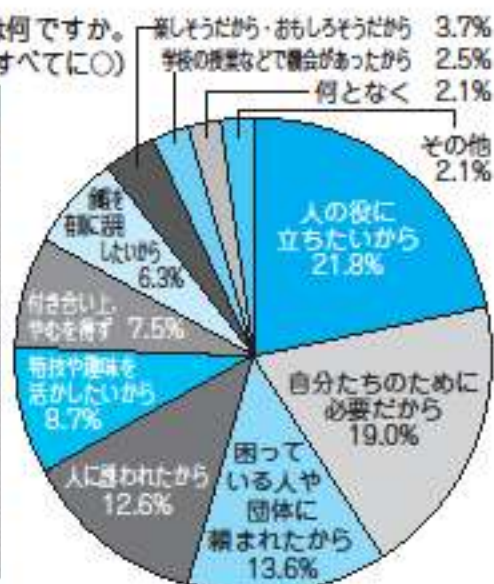
	回答数	割合
1. 高齢者関係	582	25.5%
2. 障がい者関係	192	8.4%
3. 子育て関係	110	4.8%
4. 保健・医療関係	80	3.5%
5. 青少年関係	152	6.7%
6. 環境関係	304	13.3%
7. 地域関係	778	34.2%
8. その他	80	3.5%
計	2,278	100.0%

*ボランティア活動の内容としては、地域関係、高齢者関係、環境関係の順になっています。



問17 あなたがボランティア活動に参加したきっかけは何ですか。
(問15で1.と2.を選んだ方)(あてはまるものすべてに○)

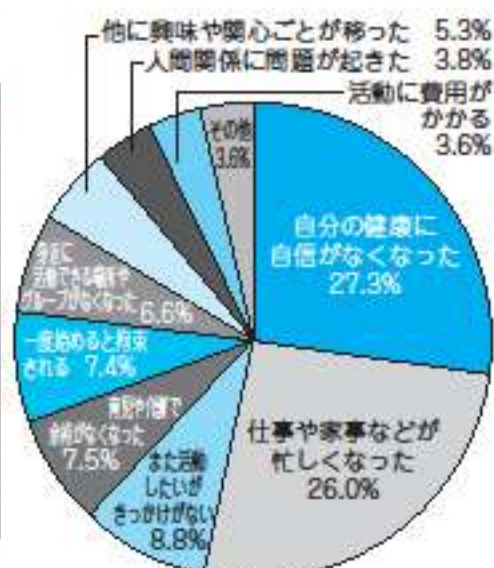
	回答数	割合
1. 困っている人や団体に頼まれたから	399	13.6%
2. 人に誘われたから	368	12.6%
3. 人の役に立ちたいから	638	21.8%
4. 自分たちのために必要だから	557	19.0%
5. 楽しそうだから・おもしろそうだから	108	3.7%
6. 余暇を有効に活用したいから	184	6.3%
7. 特技や趣味を活かしたいから	255	8.7%
8. 学校の授業などで機会があったから	74	2.5%
9. 付き合い上、やむを得ず	218	7.5%
10. 何となく	62	2.1%
11. その他	61	2.1%
計	2,924	100.0%



*ボランティアに参加したきっかけは、人の役に立ちたいから、自分たちのために必要だから、困っている人や団体に頼まれたからの順になっています。特技や趣味を活かしたいも8.7%あります。

問18 現在ボランティア活動をしていないのはどんな理由からですか。
(問15で2.を選んだ方)(3つまで○)

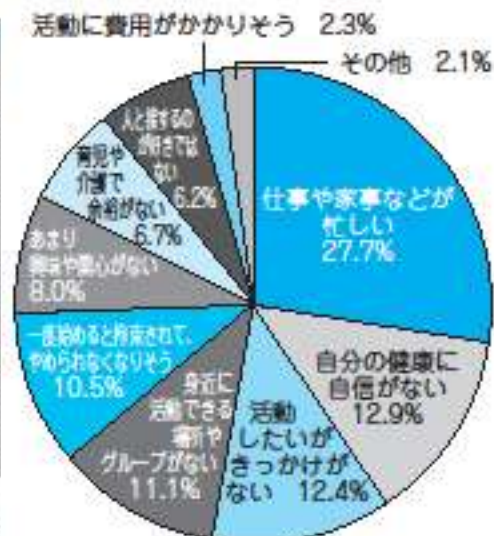
	回答数	割合
1. 育児や介護で余裕がなくなった	91	7.5%
2. 仕事や家事などが忙しくなった	315	26.0%
3. 自分の健康に自信がなくなった	331	27.3%
4. 人間関係に問題が起きた	46	3.8%
5. 活動に費用がかかる	44	3.6%
6. 一度始めると拘束される	90	7.4%
7. また活動したいがきっかけがない	106	8.8%
8. 身近に活動できる場所やグループがなくなった	80	6.6%
9. 他に興味や関心ごとが移った	64	5.3%
10. その他	44	3.6%
計	1,211	100.0%



*以前は活動していた方が、現在活動していない理由は、自分の健康に自信がなくなった27.3%、仕事や家事などが忙しくなった26.0%の順になっています。また活動したいがきっかけがないが8.8%、身近に活動できる場所やグループがなくなったも6.6%あります。

問19 ボランティア活動に参加したことがないのはどんな理由からですか。
(問15で3.を選んだ方)(3つまで○)

	回答数	割合
1. 育児や介護で余裕がない	297	6.7%
2. 仕事や家事などが忙しい	1,219	27.7%
3. 自分の健康に自信がない	569	12.9%
4. 人と接するのが好きではない	273	6.2%
5. 活動に費用がかかりそう	103	2.3%
6. 一度始めると拘束されて、やめられなくなりそう	463	10.5%
7. 活動したいがきっかけがない	546	12.4%
8. 身近に活動できる場所やグループがない(知らない)	490	11.1%
9. あまり興味や関心がない	354	8.0%
10. その他	94	2.1%
計	4,408	100.0%



*ボランティア活動に参加したことがない理由は、仕事や家事などが忙しい、自分の健康に自信がない、活動したいがきっかけがないの順になっています。あまり興味や関心がないの回答も8.0%あります。

生活相談所開設

日常生活で心配ごと、困りごとはありませんか？お気軽にご相談ください。

★時間：午前10時～午後3時

★場所：中新田福祉センター分室2F相談室

開設日	相談員	
9月15日	檜野 章一	村山 亮子
10月20日	工藤わか子	三浦 久子
11月17日	庄司 定雄	佐藤千鶴子

上記の他にも随時相談を受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください。

ボランティア団体(グループ)活動助成事業

ボランティアを目的に活動している団体またはグループに対し、申請により助成金を交付し、活動を援助します。

【対象団体】NPO法人、ボランティア団体など営利を目的としない団体

【助成対象】障害者や高齢者、児童などを対象とした福祉事業

【助成金額】1団体 30,000円

【応募方法】社会福祉協議会に備え付けの申請書によりお申込み下さい

【問合せ先】加美町社会福祉協議会本部
各福祉サービスセンター

親と子のつどい 参加者募集

町内の母子父子家庭の親と子を対象に日帰り旅行を開催します。

期日：平成23年11月20日(日)

場所：仙台市天文台
秋保温泉ホテル瑞鳳(温泉&プール)

対象：母子父子家庭の親と子
(5歳から中学生まで)

申込：11月8日(火)までに
社会福祉協議会本部または
各福祉サービスセンターへ
お申し込みください

福祉まつり

～がんばろう加美町 地域の絆&福祉の輪～

期日：平成23年10月9日(日)

場所：中新田福祉センター

ふれあい発表会、各種模擬店、福祉団体コーナーなどに加え、復興支援として南三陸町からの出店もあります。

みなさんふるってご参加ください。



金婚を祝う会 自主申告をお忘れなく

平成23年度金婚を祝う会の該当者申告を受付中です。昭和36年に入籍され、今年、結婚50周年を迎えられるご夫妻は社会福祉協議会各福祉サービスセンターへ9月16日までにお申し出ください。

温かい善意 ありがとうございます

寄付金

(平成23年6月27日～8月17日)

- ★竹声会 代表 高橋哲雄 様 6,620円
- ★和田勲夫 様 (下新田上) 100,000円
- ★笹原 茂 様 (中区) 100,000円
- ★(株)鈴木勘造 様 (岡町) 50,000円
- ★加美町母子福祉会一同 様 20,000円

東日本大震災義援金

(平成23年6月27日～8月17日)

- ★おのだクリニック 三浦 洋 様
(6月27日受付分) 68,451円
(7月28日受付分) 99,638円
- ★本郷行政区有思一同 様 12,017円
- ★加美町老人クラブ連合会 様 100,000円

ご協力ありがとうございます

物品寄付

- ★匿名 様……………お茶
(宮崎デイサービスセンターへ)
- ★匿名 様……………紙オムツ
- ★加美町商工会女性部 様
……………タオル、おしぼり、
石けん、洗剤